

ランドセルカバー贈呈 4月4日

榛原小学校においてランドセルカバーの贈呈式が行われました。このランドセルカバーは、一般財団法人奈良県交通安全協会と奈良県警察から、子どもを事件や交通事故の被害から守る活動の一環として新一年生を対象に贈呈されたもので、当日は、交通安全協会桜井支部 明後副会長をはじめ桜井警察署宇陀警察庁舎桶谷所長ほか警察関係者、教育委員会が出席し、明後副会長から、各小学校の代表とし井上校長先生にランドセルカバーが手渡されました。



贈呈式の様子

弁財天 石楠花まつり

5月3日～4日

弁財天石楠花の丘において、地元実行委員会による「石楠花祭り」が開催されました。

この祭りは、平成9年に弁財天地域を迂回するトンネルが開通したことで、利便性と引き換えに寂れていく過疎地域に活気を取り戻そうと、石楠花1万株を植栽したことから始まり、今年で13回目となりました。

当日は、県警音楽隊の演奏のほか、室生龍穴太鼓「龍神」、うたの笛物語、ゆいのらさんのライブなど、宇陀市に縁のある方がイベントを盛り上げました。また、



地元出身の若い世代がGWに帰省し、模擬店などを出店し、祭りを盛り上げていました。



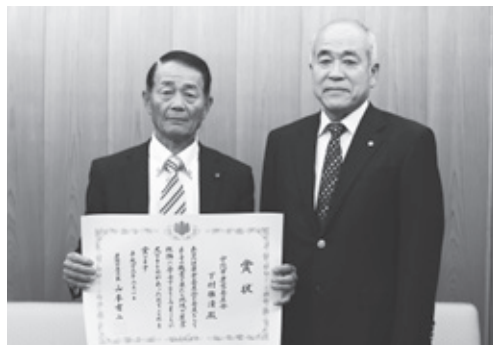
農業委員会長と農業委員会が農林水産大臣表彰を受賞！

4月28日

宇陀市農業委員会会長の下村雅清さん（室生上笠間）と農業委員会（委員36名）が、「平成28年度農業委員会及び農業委員表彰」において、農林水産大臣表彰を受賞されました。

下村氏は、平成13年2月に農業委員に当選以来、今日まで15年2か月の長きに渡り在職し、長年の経験と卓越した知識をもって地域農業の維持・発展に貢献してこられました。平成21年7月には農業委員会会長に就任され、現在は3期目を迎えて、農業委員会の要として組織を牽引、円滑な運営に尽力されています。

また、農業委員会は耕作放棄地の発生防止と農地の利用集積等の取り組みについて貢献されています。



市長へ受賞報告のため来庁されました。

大宇陀高校生が「カザグルマ」の花を守るため

大宇陀高校では、昨年度から同校敷地内に生育する準絶滅危惧種「カザグルマ」の保全に取り組むプロジェクトを行っています。

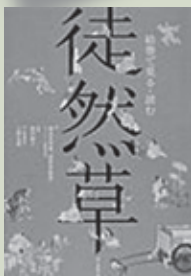
命の大切さを学ぶ「ライフクリエイトコース」の生徒が、理科の授業の一環として、種の採取や、同校フェンス近くに咲いた約30の紫色の花を熱心に観察し、絶滅の危機にあるカザグルマの命を守り育てようと、保全活動に取り組んでいます。

生徒たちは、「もっとたくさんの花が咲くようになれば嬉しいので、観察を続けたい」と話してくれました。

図書館の職員さんに
聞いてみよう!

本のはなし

話題の
新刊本!



絵巻で見る・読む徒然草
海北友雪 絵 島内裕子 監修
上野友愛 訳・絵巻解説
出版：朝日新聞出版

江戸時代初期の絵師・海北友雪が描いた「徒然草絵巻」と、絵巻に対応する段の原文、現代感覚あふれる「超訳」を収録。絵巻の美しさだけでなく、徒然草の内容そのものも楽しめる。（中央図書館所蔵）



どうして野菜を食べなきゃいけないの?
せのおしんや 絵
川端輝江 監修
出版：新星出版社

食の栄養のフシギをやさしく学べる! 食べることがもっと楽しくなるように、80品の食べものがキャラクターで登場。子どもたちの素朴な疑問に答えながら、栄養素について紹介する。（中央図書館所蔵）

図書館からの まとめ知識

Vol.39

図書館では今年から「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催することになりました。調べる学習によって身に付く「知的好奇心」「多面的な思考能力」「主体的な学び」「課題を見つけ、資料情報を探し、まとめ、表現する力」「自己肯定感」「著作権を尊重する姿勢」に期待しての開催です。

コンクールは、身近な疑問や興味があることなどについて、公共図書館や学校図書館で調べ、フィールドワークなどを行い、どのように調べをすすめたか、その結果何が分かったかをまとめるもの。出典の明記といった論文に必要な要素を押さえつつ、学びの成果や感動をいかに分かりやすく伝えるか。「知っていることを活用できる力」「社会や世界と関わり合う力」などを養う「アクティブ・ラーニング」のきっかけづくりや意識付けになる調べる学習。

ぜひじっくり取り組んでいただきたいです。

おはなし会やその他のお知らせは P24

鳥見山つつじ祭り

5月7日

鳥見山公園において、市観光協会主催による「鳥見山つつじ祭り」が行われました。

イベントに先立ち、山とハイカーの安全祈願祭を行った後、NPO 法人日本蜜蜂大学理事長の植平秀次さんから、毎年寄贈をいただいている、つつじの記念植樹が行われました。

当日は晴天に恵まれ、山の音楽会では榛生昇陽高校吹奏楽部の演奏やオカリナのグループ演奏、和太鼓「榛」と「まほろば太鼓団 魁会」の和太鼓との共演などがあり、満開のつつじの咲くなか、楽しい音楽会となりました。

また、各種模擬店もあり、地元榛原地域まち協からは、榛原小学校の児童が宇陀の食材を使ったメニューを考えた「ごちそうだ弁当」も、販売されました。

その他、公園内に隠されたカラーボールを探して、商品がもらえる宝探しゲームもあり、つつじと新緑が眩しい日差しの中で一日楽しいイベントとなりました。



思い出に残る交流会

5月7日

体験学習を通して自主性や協調性を育むとともに、単位子ども会の交流を深めることを目的に、市子ども会連合会主催の、「単位子ども会体験交流会」が滋賀農業公園ブルーメの丘で開催されました。

当日は、参加者 31 名が 6 班にわかれ、メロンパン作り教室に参加しました。コネコネ・ペッタン、小さな子どもたちも頑張って作り、子どもの顔の大きさぐらいの BIG メロンパンが焼きあがりました。

昼食の後、かわいい動物たちとふれあい、素朴ながらも楽しい遊具施設公園でお友達とのんびり過ごしました。

また、帰りのバス中では、「レッツ・ビンゴー!!」の元気な掛け声とともにビンゴ大会をして地域を隔てた思い出に残る交流が図られました。

